

公共車両優先システムの導入による羽田空港直行バス（蒲田駅～羽田空港）の利便性向上について

概要

○平成22年10月の羽田空港国際化に併せた、空港アクセス機能強化の一環として蒲田駅～羽田空港間を結ぶバス路線（京急バス（株）運行）に公共車両優先システム（PTPS）を導入する。

JR蒲田駅→羽田空港 一日35便
羽田空港→JR蒲田駅 一日36便 計 一日71便

○都市整備局はPTPSバス車載機の導入補助を実施。
○警視庁は光ビーコン設置工事を平成24年1月から開始。同3月、工事完了。

○平成24年4月23日から信号優先制御開始予定。

○想定効果

所要時間の約10%削減

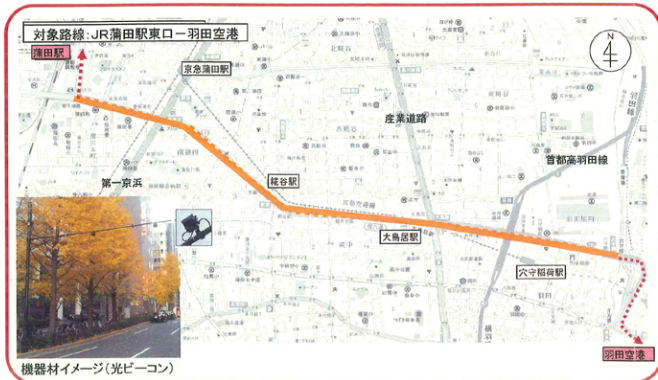
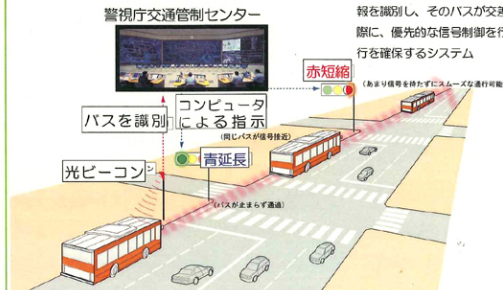
JR蒲田駅～羽田空港

所要時間30分 → 約3分の短縮

公共車両優先システム（PTPS）

【公共車両優先システム】

道路に設置された光ビーコンを利用して、バスに搭載された車載機からの車両情報を識別し、そのバスが交差点を通過する際に、優先的な信号制御を行い、円滑な走行を確保するシステム



機器材イメージ (光ビーコン)



送受信機

バス車載器イメージ

